



潮中だより

紋別市立潮見中学校
令和8年4月7日発行

教育目標 自ら求めて学ぶ生徒 豊かな心と強い意志をもつ生徒 たくましい体をつくる生徒

今年度の重点 互いを高め合い、未来を切り拓く生徒の育成

キーワード 夢・志 自他尊重 自己調整 自己決定

学びの「常識」を、超えていこう

校長 佐藤 隆

「家庭学習」と言われると、家の机に向かって勉強したものでなければカウントできない。そう思っている人が多いのではないのでしょうか？実は、私も子供のころはそうでした。

しかし、ここで私から一つだけ、提案があります。潮見中では…

「家庭学習」という言葉に、縛られるのはもうやめましょう

家でやったか、塾でやったか、それとも移動中に単語帳を開いたか。場所や形式にこだわるのは、もう終わりにしませんか。

授業以外のすべての時間は、本来、誰かに強制されるためのものではなく、「自分を磨き、昨日の自分を超えるため」の貴重な時間のはずです。

たとえそれが塾の授業であっても、宿題であっても、みなさんが「自分のために」ペンを動かしたのなら、それは立派な自学自習です。外発的な動機から始まったことでも、取り組んだ事実はみなさんの血肉となり、自分を磨いた証になると言えるのではないのでしょうか。

だからこそ、私は「家庭学習」という狭い考え方を捨て…

「放課後以降学習」 あるいは **「授業以外学習」**

という風に、心のスイッチを切り替えてみてどうか提案したいのです。場所はどこでもいい。きっかけが何だっていい。「チャイムが鳴り終わった瞬間から、自分を磨く時間が始まる」潮見中では、そんな新しい学びの姿勢を、共に築いていきたいと考えています。

巻頭言の後半は、「潮見中じぶんアップタイム」の「思考力プラスコース」の宣伝をしたいと思います。4月22日(水)の第1回の「思考力プラスコース」は私が講師をさせていただきました。参加者は、川南先生を入れて、4名でしたが、以下のような問題などを一緒に考え、なぜ、そのような回答に至ったのかについて、ホワイトボードを使いながら、互いに自分の考えを伝えあったりしました。参加した生徒たちの様子や感想を聞く限り、楽しみつつ、学ぶことができたようでした。

3人の客がホテルに入り、1部屋3,000円を支払いました(1人1,000円ずつ出しました)。

その後、店主が「実はキャンペーンで、2,500円だった」と気づき、店員に500円を返してくるよう渡しました。

しかし、店員は「500円は3人で割り切れない」と考え、200円を自分のポケットに入れ、残り300円を客に返しました。

さて、ここで計算してみましよう。

客は1人100円ずつ戻ってきたので、実質900円ずつ払ったことになります。

そこに店員がくすねた200円を足すと、2900円。

最初に出した3000円のうち、消えた100円はどこへ行ったのでしょうか？

第2回は、教頭先生が講師の予定です。「潮見中じぶんアップタイム」はまだ始まったばかりなので、申し込んでなくても、参加したいと思った人、飛び入り参加も大歓迎です。お待ちしております。



運動会： 5/29（金）8：50開会式 12:25完全下校（給食なし）
雨天順延⇒6/1～3に延期（給食あり6時間授業の中で実施）

日	曜	行事	日	曜	行事
1	金	開校記念日	16	土	
2	土		17	日	
3	日	憲法記念B	18	月	運動会特別日課（～5/28）
4	月	みどりの日	19	火	
5	火	こどもの日	20	水	
6	水	憲法記念日振替休日	21	木	
7	木	Hyper-QU 研修日14:35完全下校	22	金	第1回定期テスト範囲表配布 実用英語技能検定試験（1次）
8	金	第1回いじめアンケート	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	職員会議14:35完全下校
11	月	教育実習期間（～5/29） 二計測再検査（昼）給食指導week（～5/15）	26	火	運動会総練習 臨時委員会（放課後）
12	火	聴力検査再検査（昼）	27	水	
13	水		28	木	運動会前日準備
14	木		29	金	運動会（午前中・給食なし）12:25完全下校
15	金	運動会オリエンテーション	30	土	
			31	日	

連休中の事件・事故防止・連絡について

連休中も習い事等以外での中学生の**帰宅時間は18：00**です。それ以降の外出や外泊は保護者の許可がある場合に限られます。何か事件や事故が起きてしまった場合は、tetoruや下記のリンクからフォームでの連絡をお願いします。ただ、対応はできませんので、緊急時は警察等への相談をお願いします。

事故報告リンク：<https://forms.gle/oWGR14eBMbWDWBfn6>



お困りごと相談窓口 ～北海道教育庁からのお知らせ～

○子ども相談支援センター

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/ijimedenwasoudan.html>

・電話相談 0120-3882-56(24時間対応)

・メール相談sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

○おなやみポスト

※最初に「管内」を選択します。「オホーツク」を選びましょう。

<https://www2.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/kodomo-sos/>

